

1 (4) (5)各順不同完答

(1)	①	ウ	②	ア	③	キ	(2)	ウ	(3)	部分	ア	名前	子葉
(4)	ア, イ			(5)	①	A, C		②	イ, カ				

2 (1) (4)①②, ③④各完答 (4) (5)② (6)②各整数指定

(1)	A	東	B	北	(2)	イ	(3)	6月17日							
(4)	①	1	②	30	③	4	④	2	⑤	361	(5)	①	ア	②	60度
(6)	①	ア	②	5度											

3 (2) (6)①②, ③④各完答 (3)順不同完答

(1)	カ	(2)	B	エ	C	ウ	(3)	イ, エ							
(4)	イ	(5)	ア	(6)	①	8	②	18	③	4	④	9			
(7)	92	(8)	52 g												

4 各完答

(1)	生物	B	特徴	ク	(2)	生物	C	特徴	ウ	(3)	生物	D	特徴	カ	(4)	生物	C	特徴	ア
(5)	生物	E	特徴	キ	(6)	生物	C	特徴	オ	(7)	生物	A	特徴	イ	(8)	生物	B	特徴	エ

[配点] 1~3 : 各3点×28=84点

4 : 各2点×8=16点 (合計) 100点

1

(1) イ. ヘチマ エ. オナモミ オ. マリーゴールド カ. ヒマワリ

(5)

	A	B	C	D	E	F
温度	25℃	25℃	25℃	25℃	0℃	0℃
水	○	×	○	×	○	○
光	○	○	×	×	○	×
発芽	○	×	○	×	×	×

②ウ. 実験では25℃と0℃での検証しか行っていないので、25℃が最も適しているとは判断できない。

2

(5) 年周運動…2か月前 → $30^\circ / \text{月} \times 2\text{か月} = 60^\circ$ もどる。

(6) 地球は西→東に自転しているので、東ほど星の出は早い。明石市よりも 5° 西になると、 5° ぶん遅い空になっている。

3

(4) 棒磁石の中央付近は非常に磁力が小さい。

(6) (7)

		$\times \frac{1}{2}$	$\times \frac{1}{3}$	$\times \frac{1}{4}$
磁石と磁石の間の距離 (cm)	12	6	4	3
上皿はかりのメモリ (g)	62	68	78	92
かかる磁力 (g)	2	8	18	32
		$\times 4$	$\times 9$	$\times 16$

(8) 図5ではN極同士が接しているのでしりぞける力がはたらいて、上皿はかりにかかる力は大きくなっている。図6ではN極とS極が接しているので引きつける力がはたらいて、上皿はかりにかかる力は小さくなる。磁力に違いはないので、上皿はかりは $60\text{g} - 8\text{g} = 52\text{g}$ を示す。

4

(1) ナナホシテントウはアブラムシをえさとする。

(2) エイは魚類である。

(3) ホトトギスは夏鳥である。

(4) ダンゴムシは甲殻類である。

(5) エンマコオロギは卵で冬越しをする。

(6) ベニシジミ(チョウのなかま)は陸上で生活する。クマノミは魚類、カワニナは巻貝である。

(7) アキアカネ(トンボのなかま)はさなぎの時期がない。

(8) ニホンウナギはせきつい動物(魚類)である。